



# SAJ 特別ルール

2023/2024

(2023 年 12 月 1 日版)

## SAJ 特別ルール

FIS 各種ルール日本語版で不自然な日本語や翻訳の間違いなどがあれば、Google Form に記入し送信をしてください。



<https://forms.gle/7iaEgB5GbW9Lwr2r9>

1. SAJ における各種競技規則は FIS の各種競技規則に準じる。日本語訳に疑義が生じた場合は英語版を優先とする。
2. 様々なルール内の文言については、FIS は SAJ、U16 は K2、U14 は K1 とするなど、適宜国内の実情に合わせた文言に読み替えるものとする。
3. 担当 TD は SAJ レースにおいて、ルールに関してすべて適合していることを確認した上で業務に当たる。
4. 各ルールの詳細はそれぞれのルール最新版を参照のこと。

ICR: The International Ski Competition Rules

SACE: Specifications for Alpine Competition Equipment

RAP: Rules for the FIS Alpine Points

## SAJ 特別ルール

ICR 606.2.2 すべてのアルペン競技種目（スラロームを除く）では、オリンピック冬季大会、FIS 世界選手権、FIS ワールドカップ（レベル 0）、FIS コンチネンタルカップ、ユニバーシアード、FIS ジュニア世界選手権（レベル 1）の競技スーツには FIS 競技用品仕様に適合性を証明するラベルが必要である。レベル 0 および 1 の場合、ラベルのない競技用スーツを着用している競技者はスタートを許可されない (627.2)。

### SAJ 公認レースにおける特例

・全ての SAJ 公認レースにおいてラベルのあるスーツを着用すること。ただし K1、K2 およびマスターズにおいては除外とする。

スラロームにおける完全停止について

ICR 614.2.3 競技者が止まった後の継続禁止

競技者が完全に止まった場合（例：転倒）、その競技者は、前の旗門やその後の旗門を続けることはできない。

ICR 661.4.1

競技者の両スキーの先端と両足が旗門線を横切ったとき、旗門を通過したことになる。例えば、スラロームポールをまたぐといった不通過となる行為をせずに、競技者の片方のスキーが外れてしまった場合は、もう片方のスキーの先端と両足が旗門線を通過しなければならない。

ICR 804.3

アウトサイドポールがない場合は、スラロームの通常のレースラインに沿って、ターニングポールからターニングポールまでの架空の線を越え、両足とスキーの先端がターニングポールの同じ側を通過しなければならない。もし競技者が、ポールをまたぐなどの失敗をしていないにもかかわらず、片方のスキーを失った場合、残ったスキーの先端と両足が、両方の条件を満たさなければならない。外側のポールがある場合（最初と最後のゲート、ディレイドゲート、コンビネーション（ヘアピン、バーチカル））は、第 661.4.1 条が有効である。

### SAJ 公認レースにおける特例

2023/2024 シーズンは、暫定的にスラローム競技における FIS ルール（ICR）の変更を、国内で開催する FIS 公認大会およびマスターズ公認大会を除き、すべての SAJ 公認大会から除外する。

ICR 901.1.4 U16 – U14 コース

- 200m-350m

U16 のジャイアントスラロームは 2 本レースでなければならない。U14 においては主催者が、1 本レースか 2 本レースにするかを選択することができる。

### SAJ 公認レースにおける特例

・特例として下限を 160m とする。ただし下限が 200m となるように努力をする。

・SL の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

ICR 1001.1.3 U16 - U14 コース

- 250m-450m

SAJ 公認レースにおける特例

・GS の SAJ 公認コースで行うことも可能とする。ただしその他はすべてルールに適合していることを TD は確認すること。

SACE 1.1.2 U16-U14 使用スキーについて

使用可能スキー早見表 (数値は最小値とする。)

種目	性別	数値	SAJ (ユース)			
			K2 (FIS U16と同等)		K1 (FIS U14と同等)	
				SAJ特別ルール		SAJ特別ルール
S G	男女	長さ	183cm	175cm	-	体格、体力、技能に 適したもの
		ラディウス	30m	27m	-	
G S	男女	長さ	<b>188cm以下</b>	-	<b>188cm以下</b>	130cm
		ラディウス	17m	-	17m	14m

\*スキー長はスキー板に記載されている数値で判断する。

参考情報：詳細は各条項を確認すること。

ICR 607.3 国際競技会年齢区分

年齢区分早見表 (2023/2024)

生年	学年	FIS区分	SAJ区分	国体区分								
2002	大4早	FIS	シニア	成年A組								
	大3											
2003	大3早	U21 (FIS)			シニア	成年A組						
	大2											
2004	大2早						U21 (FIS)	シニア	成年A組			
	大1											
2005	大1早			U21 (FIS)						シニア	成年A組	
	高3											
2006	高3早	U18 (FIS)				シニア						成年A組
	高2											
2007	高2早		U18 (FIS)				シニア		成年A組			
	高1											
2008	高1早			U16 (FIS CHI)	K2						少年組	
	中3											
2009	中3早	U16 (FIS CHI)						K2				少年組
	中2											
2010	中2早		U14 (FIS CHI)						K2	少年組		
	中1											
2011	中1早			U14 (FIS CHI)	K2	少年組						
	小6											
2012	小6早	U14 (FIS CHI)					K1	少年組				
	小5											
2013	小5早		U14 (FIS CHI)						K1	少年組		

FIS区分	SAJ区分	生年
マスターズA (男子)	Aグループ (男子)	1993 - 1969
マスターズB (男子)	Bグループ (男子)	1968 -
マスターズC (女子)	Cグループ (女子)	1993 -

SACE 1.1.2 使用可能スキー早見表

要素	種目	OWG/WSC/W C/WJC /COC (Level 0-1)	FIS/YOG/NC/ ENL SAJ (Level 2-3-4)	U14 (K1)	K1 SAJ 特別規定*****	U16 (K2)	K2 SAJ 特別規定	Masters**
長さ (cm) ****	DH Women DH Men SG Women SG Men GS Women GS Men SL Women SL Men	210 Min 218 Min 205 Min 210 Min 188 Min 193 Min 155 Min 165 Min	205 Min 213 Min 200 Min 205 Min 183 Min 188 Min 155 Min 165 Min*					
					***** ***** 130 Min 130 Min	183 Min 183 Min 188 Max 188 Max 130 Min 130 Min	175 Min 175 Min	180 Min*** 185 Min*** 175 Min 180 Min
ラディウス (m) ****	DH Women DH Men SG Women SG Men GS Women GS Men SL Women SL Men	50 Min 50 Min 40 Min 45 Min 30 Min 30 Min	50 Min 50 Min 40 Min 45 Min 30 Min 30 Min					
				17 Min 17 Min	14 Min 14 Min	30 Min 30 Min 17 Min 17 Min	27 Min 27 Min	
ウエスト幅 (mm) ****	DH Women DH Men SG Women SG Men GS Women GS Men SL Women SL Men	65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 63 Min 63 Min	65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 65 Max 63 Min 63 Min					
				65 Max 65 Max 65 Max 65 Max		65 Max 65 Max 65 Max 65 Max		
ショルダー幅 (mm) ****	DH Women DH Men SG Women SG Men GS Women GS Men SL Women SL Men	95 Max 95 Max 95 Max 95 Max 103 Max 103 Max	95 Max 95 Max 95 Max 95 Max 103 Max 103 Max					
トップ高 (mm)	DH/SG GS/SL	30 Min 50 Min	30 Min 50 Min					
テール高 (mm)		10 Max	10 Max					

原文と相違がある場合は原文を優先する。  
次頁の脚注を必ず参照のこと。

## SACE 1.1.2 使用可能スキー早見表

### 脚注

- \* 155cm Men FIS 初年度に限る。
- \*\* 女子 55 歳以上、男子 65 歳以上は長さの制限なし。
- \*\*\* GS スキーの使用も可能であるが、スキーの長さは必須。
- \*\*\*\* スキーのマーキングは必須である。スキーの長さ、ラディウス（SL を除く）、スキーのウェスト幅、スキーのショルダー幅（SL を除く）が記載されていなければならない。競技用スキーに関する FIS の仕様に適合していることを証明する、取り外しできない方法でデザインに組み込まれた特定の標準化された FIS ラベルを使用しなければならない。ラベルは測定値の代わりに、または測定値に加えて使用することができる。製造者は、毎年、用具の仕様に適合していることを確認しなければならない。
- \*\*\*\*\* 体格、体力、技能に適したものを使用すること。
- \*\*\*\*\* JOC ジュニアオリンピックカップ K1 カテゴリーは上記のスキーを利用すること。